

平成26年12月5日からの大雪災害

日本赤十字社徳島県支部 医療救護班等活動報告

平成26年12月5日からの大雪災害に対し、日本赤十字社徳島県支部では地区・分区（市町村・社協）と連携し、直ちに被災者のもとへ救援物資を搬送するとともに、医療救護班による巡回診療等を迅速に行いました。

■平成26年12月9日（火） 活動場所：つるぎ町日開野活性化センター



停電の原因となった倒木の様子



救護トラックが避難所に到着



赤十字職員が役場職員等と協力して救援物資を搬送



救援物資（毛布・緊急セット等）の配備完了

〔 救援物資（毛布 200 枚、緊急セット 102 セット、タオル 100 枚、石けん 100 個、安眠セット 100 セット）を配備 〕

■平成26年12月10日（水）

活動場所：三好市井川町井内西

活動内容：日赤災害医療コーディネーターチームによる巡回診療



除雪作業により山間部の孤立状態が解消



救護班を乗せた通信指令車が山間の集落を目指し走行



山頂付近は車輛が進入できないほどの積雪



孤立状態が続いた地域を1軒ずつ巡回診療

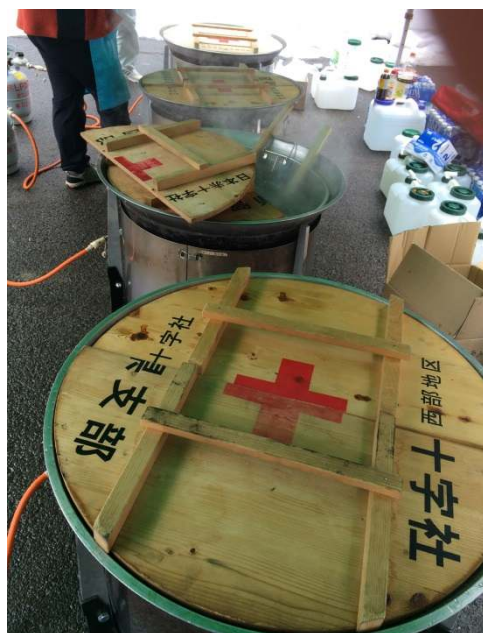
■平成26年12月12日（金）

活動場所：三好郡東みよし町大藤地区^{おおと}

活動内容：赤十字医療救護班による健康診断と巡回診療



投光器の灯りを頼りに診療



赤十字災害用移動炊飯器4基を活用して炊き出し



地区・分区（市町村）担当者の先導により
巡回診療



看護師が血圧測定や健康状態のチェック

1. 救援物資提供数

| 受渡日 | 地区名 | 毛布 (枚) | 緊急セット (セット) | タオル (枚) | 石けん (個) | 安眠 セット |
|--------|--------------------|-----------|----------------|------------|------------|-----------|
| 12月9日 | つるぎ町 日開野活性化センター | 200 | 102 | 100 | 100 | 100 |
| | 東みよし町社会福祉協議会 | 50 | 42 | | | |
| 12月10日 | 三好市社会福祉協議会 | 100 | | | | |
| 12月12日 | 東みよし町社会福祉協議会 | | 50 | | | |
| 合計 | | 350 | 194 | 100 | 100 | 100 |

2. 支援物資

| 毛布 | 緊急セット | タオル | 石けん | 安眠セット |
|-------|--------|-------|-------|-------|
| 1人に1枚 | 1世帯に1個 | 1人に5枚 | 1人に5個 | 1人に1個 |